



都立南大沢学園通信

～情熱・誠実・実践～

東京都立南大沢学園
校長 井上 美保
令和5年4月6日発行
4月号

校長着任のご挨拶 新学期に思う・・・

校長 井上 美保

やわらかな春の陽射しとともに、新学期がスタートしました。ここ数年、コロナ禍で制限のある学校生活を余儀なくされた生徒たちが、少しずつマスクから解放されるようになり、今までの日常を取り戻しつつあります。登校する生徒の姿から新たに始まる学校生活への夢と希望を感じ取ることができました。



生徒の皆さん 進級そして入学おめでとうございます。

私は、令和5年4月1日付で本校の第6代校長として着任いたしました 井上美保（いのうえ みほ）と申します。

この3月まで、高尾にあります都立八王子西特別支援学校の初代校長として、八王子市に学園地域の基礎を作るとともに、心理や言語等の専門家と連携し、自立と社会参加・貢献を目指した専門性の高い知的障害教育の推進に努めてまいりました。

私は、都立南大沢学園の前身にあたる都立南大沢学園養護学校の教員として、平成8年度から平成16年度までの9年間、本校の校舎で教員生活を送りました。当時は未熟でありながらも、東京都で初めての職業学科（産業技術科）を設置する学校の一教員であることが誇らしかったことを覚えています。

あれから18年。時代の変化とともに、教育も大きな進歩を遂げています。

ICT機器を活用した授業やオンラインを併用した教育活動など、学びを止めない教育活動への工夫が当たり前になるようになったことも一つです。

これからも情報技術の進展により変化・進化し続ける社会の中で、生徒たちが卒業後も自立し、豊かに生きていく力を育てるために、校訓である「**情熱**」「**誠実**」「**実践**」を深く心に刻み、生徒とともに成長するための地道な努力を続けていきたいと思えます。

生徒をはじめとした保護者の皆様、近隣地域や企業等関係機関の皆様、どうか本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。